

E1A新名神高速道路(八幡京田辺 JCT・IC～高槻 JCT・IC 間)連絡調整会議 議事概要

1. 日時: 令和 4 年 1 月 27 日(木) 10:00 ～ 11:00

2. 出席者:

近畿地方整備局 道路部
近畿地方整備局 大阪国道事務所
京都府 建設交通部
大阪府 都市整備部
八幡市 都市整備部
枚方市 土木部
高槻市 都市創造部
西日本高速道路株式会社 関西支社 建設事業部
西日本高速道路株式会社 関西支社 新名神大阪東事務所
西日本高速道路株式会社 関西支社 新名神大阪西事務所

3. 議事:

- (1)新名神高速道路(八幡京田辺 JCT・IC～高槻 JCT・IC 間)連絡調整会議の設置
- (2)新名神高速道路(八幡京田辺 JCT・IC～高槻 JCT・IC 間)の概要
- (3)新名神高速道路(八幡京田辺 JCT・IC～高槻 JCT・IC 間)の進捗状況と課題
- (4)意見交換

4. 議事概要

(西日本高速道路(株)より説明)

- 2021 年 12 月末時点の用地取得率は、94%です。用地未取得箇所を除き、工事を進めています。
- 枚方トンネル東坑口部において、用地取得(物件移転)に時間を要したことや、地下の土壌に基準値(0.01mg/l)の2倍以上の濃度の鉛が検出され土壌汚染対策法に基づく作業を追加。また、地中にコンクリート構造物等が出現し、撤去作業を追加したため、工事着手が3年程度遅延しました。
- また、工事着手後、発進立坑の仮設土留め工において、地中連続壁を施工。当初、原位置攪拌工法により着手したが、事前の土質調査では未確認だった砂礫層における想定以上の硬さ等により、施工機械が動かなくなるなど問題が発生。工事継続は困難との判断に至り、工法について掘削を基本とする工法に変更し、工事に時間を要している。
- シールドトンネルの施工についても、トンネル掘削土の運搬車輛の受入れ台数制限や、国内最大シールドマシンの狭小ヤードでのUターン等の検討が必要となっています。
- 以上より、八幡京田辺JCT・IC～高槻JCT・IC間の2023年度(令和5年度)の開通は困難な状況であり、工程精査が必要です。

(意見交換)

- 沿線地域の住民や地元企業の期待が大きい新名神高速道路の開通時期見直しは非常に残念であるが、早急に工程を精査し、新たな開通時期を示していただくとともに、1日も早い開通をお願いしたい。
- トンネル工事や周辺環境に与える影響について、地元の不安を払拭できるように、丁寧な対応をお願いしたい。
- 工事による騒音・振動等の影響については、地域住民に理解を得るとともに、引き続き十分な安全管理と周辺環境に配慮すること。
- 新名神の供用に向けて、今後も進捗状況等の情報共有や関係する道路事業等との調整を図っていただきたい。